

非ピリンかぜ薬

かぜ
グントップB

第2類医薬品

非ピリンかぜ薬 グントップB

かぜの諸症状の緩和 第2類医薬品

づつう かぜ せき
6caps.



発売元



船倉製薬株式会社

品目番号: 3-32-243
第2類医薬品

グントップB
第2類医薬品



販売名: グントップB 第2類医薬品

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

用法・用量

大人15歳以上 1回1カプセル
1日3回、食後なるべく30分以内に服用する。

成分・量

JP アセトアミノフェン 600mg
JP エインザミド 300mg
JP 無水カフェイン 90mg
JP クロルエニラミンマレイン酸塩 6mg
JP d-メチルエフェドリン塩酸塩 30mg
添加物としてトウモロコシデンプン、セルロース、カプセルにラウリル硫酸Na、ゼラチンを含有する。

注 意

1. 次の人は服用しないこと。
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してせんそくを起こしたことがある人。
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
3. 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
4. 服用に際しては、説明文書をよく読むこと。
5. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

6カプセル(2日分) ¥ 750+税

発売元 製造販売元
船倉製薬株式会社 奈良化学工業株式会社
奈良県高市郡高取町市尾905番地 奈良県大和高田市旭南町2-25
副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

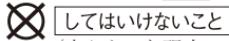


お問い合わせ
奈良化学工業株式会社
電話: 0745-22-4151
受付時間: 9時~16時(土・日・祝日を除く)

製造番号 配達期限

ご使用に際して、この説明文書を必ず読んで下さい。
また必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

△ かぜ薬の使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1.第一次人は服用しないこと

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人

2.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乘物酔い薬、アレルギー用薬等)

3.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある)

(ジヒドロコデインリン酸塩を含有するもの)

4.授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること(ジヒドロコデインリン酸塩を含有するもの)

5.服用前後は飲酒をしないこと

6.長期連用しないこと



1.第一次人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人
- (2)妊娠又は妊娠していると思われる人
- (3)授乳中の人
- (4)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)(エテンザミドを含有するもの)
- (5)高齢者
- (6)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (7)次の症状のある人
高熱、排尿困難
- (8)次の診断を受けた人
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

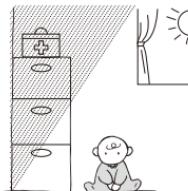
関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌 尿 器	排尿困難
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイーブスゼンリン症候群)	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
中毒性表皮壞死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、全身のみくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

便秘(ジヒドロコデインリン酸塩を含有するもの)、口のかわき、眠気、4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



【保管及び取扱い上の注意】

1.直射日光の当たらない、湿気の少ない、涼しい所に保管すること

2.小児の手の届かない所に保管すること

3.他の容器に入れ替えないこと

(誤用の原因になつたり品質が変わることがある)

製造販売元 奈良薬化学工業株式会社

奈良県大和高田市旭南町2-25

【問い合わせ】電話番号: 0745-22-4151
受付時間: 9時~16時 (土・日・祝日を除く)

BR3718131202